

・工事概要

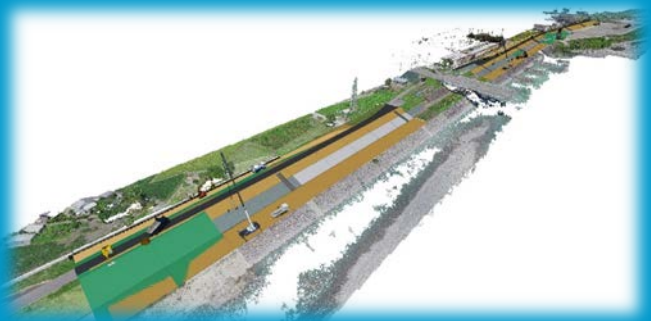
工事名 : 令和2年度 物部川堤防漏水対策工事
 発注者 : 国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所
 工事場所 : 高知県南国市物部川地先
 工期 : 令和2年7月1日～令和3年3月31日

工事内容 : 河川土工 一式 法覆護岸工 一式 付帯道路工 一式
 光ケーブル配管工一式 有線通信設備工 一式
 構造物撤去工 一式 仮設工 一式

・事業内容

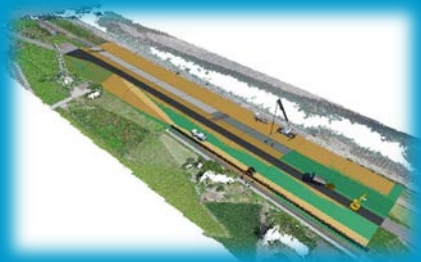
当現場は洪水などによる漏水被害を防ぐため、覆土ブロック・遮水シートの設置やカゴマット・張芝等を実施し、遮水性・耐久性を高め、堤防補強する事を目的とした工事となります。
 なお工事施工に伴い11月より堤防を24時間通行止での作業となりますので、河川利用者には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

3Dモデル+3次元点群データによる施工箇所前景イメージ



施工箇所(上流側)

施工箇所(下流側)



・現在の進捗状況

10月末現在、工事用道路の準備工や、既設構造物の撤去、堤防の法面掘削整形等を行っています。工事区域が、民家や土佐くろしお鉄道にも隣接している為、低騒音の重機や、振動・騒音等考慮して工事を行っています。また、新型コロナウイルス対策として、朝夕の検温や、休憩所等にデルフィーノ(抗菌、防臭剤のコーティング処理)施工を行ったり、重機等のアルコール消毒として、次亜塩素水を携帯するなど、様々な対策を行っています。

施工状況(法面掘削整形)



3次元モデルによる施工状況



施工状況(コンクリート打設)



3次元モデルによる施工状況



新型コロナウイルス対策



低騒音型重機



・現場での取り組み

当現場は施工者希望型による全面的ICT活用工事であり、自社でレーザースキャナー(GLS-2000)やドローンを用いて3次元起工測量を行い、3次元設計データを作成し、マシンコントロールにて施工を行います。また、現場全体を3Dモデルにすることにより、2D図面よりも施工状況がイメージしやすく、機械の配置計画や問題点等の事前確認等に活用しています。

起工測量(TLS測量)・3次元地形データ作成



ICTの活用

10月7日、現場事務所の駐車場スペースで、落葉のなかに居るところを見つけました。母猫が戻ってくる可能性が低いと考え、里親が見つかるまでは、事務所でお世話をすることにしました。その間、個人のSNSなどで募集をもらうなど、たくさんの方々のご協力により、3週間程で全員が無事に里親を見つけることができました。短い期間ではありましたが、一緒に過ごせて本当に楽しく、とてもいい経験となりました。新しい飼い主さんのもとで、幸せに暮らしてほしいと思っています。



子猫4匹飼育・譲渡